

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

268-753

事務事業名	南信濃学習交流センター維持管理事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	教育委員会	課等名	公民館		包含する細々目	1	10	5	4	10	3	2,058
政策	2 地育力によるこころ豊かな人づくり											
施策	28 学習交流活動の推進											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議								
		事業期間	13	年度～	年度	関連計画 条例等						飯田市南信濃学習交流センター条例 飯田市南信濃学習交流センター条例施行規則

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	市民、南信濃学習交流センター	南信濃学習交流センター 延床面積 (㎡)	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする	
			555.16	556.16		
	南信濃地区住民	南信濃地区住民	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	最終目標達成年度	
			2080	2080		
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	地域の人が様々な立場で交流出来る場として、安心、安全、快適に利用できる	南信濃学習交流センター利用回数	18目標	71	最終目標	
			18実績	397	19目標	↑
			23目標		23実績	
		南信濃学習交流センター利用人数	18目標	544	最終目標	
18実績			11257	19目標	↑	
23目標				23実績		

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	南信濃学習交流センターの維持管理経費 <参考>細々目名:南信濃学習交流センターを利用した事業の展開、公民館活動の実施と図書館として施設の維持管理。	南信濃学習交流センター管理・運営費	18年度決算額	1735867
	18年度の実績			
	19年度計画	光熱費、管理委託料その他管理費		

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	0	
	一般財源	1,736	2,058
事業費計(A)	1,736	2,058	
人件費	正規職員所要時間	18年度	19年度
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	0	0
	トータルコストA+B	1,736	2,058

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	地域のコミュニティ施設、公民館、図書館としてそれぞれの活動が活発に展開されることにより、学びの機会が得られる多様なネットワークが広がる 社会活動に主体的に参加する。	学習活動をおこなっている市民の割合	現状値	38	19実績	
			20実績		21実績	
	家族や職場以外で交流のある市民の割合	家族や職場以外で交流のある市民の割合	22実績		23目標	40
			現状値	45.1	19実績	
			20実績		21実績	
22実績				23目標	50	

この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見
H13年農政関係の補助事業で建設された施設であり、平成17年10月南信濃村の合併により、飯田市に管理が移った。その時点で教育委員会の公民館へ事務委任がなされた。	地域においては公民館として位置づけられた。南信濃地区の中心街に位置する施設としての活性化が不可欠である。	南信濃地区の住民にとっては施設に対する愛着がある。

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) 結びつく (その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) 余地がある (その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) 影響あり (その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？	(評価) 類似事業なし (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) 必要ある (その理由)		成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価) 可能 (その理由)
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) 妥当でない (受益者とその理由)

【Plan】改革改善

今後の事業の方向性	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	初年度から飛躍的に利用者は増加した。南信濃住民が年間5回以上は利用したことになる。さらに親しまれる施設となるよう事業を定着していく必要がある。
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	